

「日本国際切手展2021(仮称)」

開催決定!



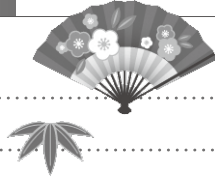
JAPEX2018

関連

[カラーページ]

誌上名品展

上位入賞作品



JAPEX2018 記念出版

『日仏郵便史』

～日本にフランス郵便局があった時代～ 12

オールカラーの重厚なコレクション集

[1色ページ]

入賞の記録・審査総評 [石川 勝己] 36

寄附金ご協力者名簿 ほか 38

注目の新刊

ニュースタイルの切手収集入門!

『切手もの知りBook -収集を楽しむ40話-』 14

カラー連載

日本切手150年の歩み～郵便創業150年に寄せて～⑨ [内藤 陽介]

洋紙桜切手図案改正・カナ文字の廃止(1875年) 10

新連載 日本切手☆ここがワンポイント!～切手の判別法 [濱谷 彰彦]

文化人切手「野口英世」タイプIとタイプII

富士鹿切手8銭 改色旧版と改色新版 16

◆「～日本郵趣紀行～“日本の世界遺産”を往く!」、「拝見! 10枚の愛蔵コレクション」は次号以降で掲載いたします。

連載

著名人の手紙⑩ [新垣 千尋]

日本画家 川端龍子 31

郵趣家の書齋～さまざまな切手収集の楽しみを訪ねて⑩ [佐伯 幸一]

赤須秋王さん

～郵趣家そして郵政人としての活動～ 32

健康長寿を目指す 魚木式郵趣⑩ [魚木 五夫]

航空書簡(エアレター) 35

丸ごと! 世界新切手ニュース(77ヵ国1,100種を掲載)

編集部おススメ! 話題の新切手から⑩ 49

ワールドスタンプナウ⑩ [稲山 哲太郎]

トピック切手が満載! 50

『ビジュアル版』(図版ページ) 52

『テキスト版』(解説ページ) 65



情報・コミュニケーション

1月のイベント・スケジュール 18

日本新切手ニュース: グリーティング切手「リサとガスパール」ほか 20

郵趣の目・国内情報: 『冬のグリーティング』に隠し文字 ほか 25

郵趣の目・海外情報: 珍品「宙返りのジュニー」49番が史上最高額で落札 ほか 27

切手の博物館ニュース: 「再結成! 切手のオーケストラ」展 ほか 29

読者のページ おたより喫茶室 42

◆「BOOKS」はお休みにいたします。

クロズアップ

〈PHILATOKYO'71〉

2021年に日本での開催が決まった世界切手展。郵便創業150周年記念事業の一つとして日本郵便株式会社が立候補、招致に成功した。1981年から10年に一度ずつ開催、わが国5回目の国際切手展になるが、私には50年前の〈PHILATOKYO'71〉が一番記憶に残っている。

〈PHILATOKYO'71〉は日本で初めての国際規模の切手展(※)、第1部が内外コレクターによる日本切手の国際的コンペティションで84作品(手彫16、小判以降11、日本全般20、郵便史・郵便印18、ステーションナリー10、日本切手によるテーマチック9、他に文献23点)が並び、招待・賛助出品にはロイヤルコレクション、モナコ・レニエ大公のモナコ初期、スイス郵便博物館のカントン時代の切手、米スミソニアン博物館のウッドワードコレクションなどが一堂に会した。これらを合わせて750フレーム、それに第2部が全日本切手展形式の国内展で成人、ジュニア合わせて801点の応募があり93点が入賞した。

フレーム数こそ昨今の国際展に及ばないが、名誉総裁三笠宮殿下が自らパルマレスに出席し特別賞を授与されたこと、日本部門だけにかかわらず米・英・独・伊・台湾など10ヵ国近くから応募があったこと、招待・賛助出品に世界の名品が並んだことなど、1981年以降の国際展では見られなくなった豪華さだった。私は社会人1年生で研修合宿を抜け出して参観、貰ったばかりの初任給でギボンズ社から喜望峰のボーイスカウト切手を買ったことを思い出す。

当時は日本の高度成長時期、現在とは単純に比較できないが、2021年展がどのような特徴を持つのか楽しみでもある。

JPS理事長 福井 和雄



協会事業のページ

日本郵趣協会刊行物のご案内	75
「新春交歓会」のご案内/ JPSオークション開催日程ほか	76
スタンプショー2019出品・寄附金募集	77
研究会定例会/登録支部・団体の定例会案内	78
2019年度研究発表会開催日程/開催録/次号予告ほか	79
公益財団法人日本郵趣協会のご案内	80